

オープンハイスクールに参加いただいた方々からのご質問にお答えします。

R2. 12. 2

《Q1》学校全体の生徒状況、クラスの人数や構成、文理選択について

〈A1〉学校全体の現在の男女比はほぼ50：50です。旧姫路福崎学区から約90%、その他の地域から約10%の生徒が通学しています。

普通科では、1学年6クラス中、2～3クラスが文系、4～3クラスが理系選択者です。文理選択によって2年次から6クラスが構成され、3年次にクラス替えを行いますが、文理の変更はできません。

国際理学科では、1クラスの中で2年次から文系・理系に分かれます。クラス替えはなく、3年間同じクラスです。

《Q2》通学方法について

〈A2〉約9割の生徒が自転車で学校に来ています。姫路駅からバスに乗ってくる生徒も20～30人ほどいますが、その他は駅から自転車に乗って通学しています。播但線沿線の生徒は、野里駅で降りて、自転車に乗り換えています。

《Q3》他の学校設備について

〈A3〉今回皆さんにご覧いただいたのは大講義室（350名収容）、図書室（豊富な蔵書、希望を募って新刊も購入）、食堂（ここでお弁当も食べられます）でした。北館には情報教室・LL教室があり、同時に2クラスがコンピューターを活用する授業が可能です。また立派な茶室や音楽関係の教室もあります。その他ミーティングルーム（椅子なしで300名収容）、多目的教室（70名収容）、ウエイトトレーニング場など、多くの教室、部屋があり、今年6～7月の分散登校時には、そうした設備をフル活用し、対応することができました。

自習スペースも各所にあり、下校時間まで誰でも利用可能です。また、年に12回程度、土曜日の補習の後に、17時まで自習室として教室を開放しています。

《Q4》部活動について

〈A4〉各部によって活動日や内容は異なりますので一概には言えませんが、運動部においても平日1日、休日1日の休みを設けています。ただし、大会等に向けて、休日2日とも活動日となることもあります。平日の下校時間は、活動時間を特別に延長した場合でも、18時30分です。

国際理学科に属していても、課題研究に時間が割かれることはありますが、基本的には部活動の制限はありません。ほとんどの生徒が部活動に参加しています。

なお、部活動を紹介した学校新聞も今回添付していますので、参考にして下さい。

《Q5》様々な研修について

〈A5〉◇オーストラリア研修：1・2年生全員対象で希望者参加。夏休みに約2週間渡豪。

◇アメリカ研修：国際理学科2年生徒対象で希望者参加。3月に約10日間渡米。

◇京都大学研修：国際理学科1年生全員参加。夏休みに実施。校内での研修と1泊2日程度の京都大学での宿泊研修を組み合わせています。

◇エンパワーメントプログラム：1・2年生全員対象で希望者参加。多くの外国人学生とともに夏休み中の5日間英語のみを使用する校内研修。

《Q6》行事の詳しい内容について

〈A6〉◇文化祭：4月中旬に、1日目は弁論大会、文化部・クラス展示などを、2日目は文化センターを会場にして文化部の発表や3年生有志による劇を行います。生徒会が中心となって半年近くかけて準備しています。

◇東西体育大会：50回を超える伝統を持つ、6月中旬に行われる姫路東高との対抗戦です。2日目は陸上競技場で運動部行進や応援合戦をした後、他施設も利用して各部が試合をします。県下でこうした他校との対校戦を行っているのは3つだけです。

◇修学旅行：2年生が6月に3泊4日で北海道に旅行します。

◇体育大会：9月中旬に実施し、陸上競技や綱引きなどの集団対抗競技を行います。各学年による応援合戦、クラスごとのデコ制作もあります。

《Q7》授業の進度・内容について

〈A7〉例えば、数学や英語では、2年生で履修する内容の一部を1年生後半から特別に学ぶカリキュラムになっています。ですから、進度は速いといえますが、在校生の皆さんは一生懸命頑張っています。

また、共通科目においては、普通科と国際理学科との授業内容の違いはほとんどありません。

《Q8》朝や放課後の補習について

〈A8〉全学年定期的に土曜日の補習を行っています。放課後の補習は3年生を中心に行っています。朝の補習は原則ありません。いずれの補習も基本的には希望者による参加です。〈基礎・復習〉〈応用・発展〉など、様々な生徒の実状に可能な限り合わせて実施しています。

《Q9》その他（校則・制服状況など）

〈A9〉本校規定の制服がありますが、指定鞆はありません。

自転車については規定の型式がありますが、色については指定していません。

校則については、ここで全てをお知らせするには限りがありますので、割愛させていただきます。

※以上、お答えできる範囲内でアンケートの内容についてお答えしています。今後の選択の参考にしていただければ幸いです。